



# アイヌタイムズ

## 第 53 号

2011年9月30日(金) アイヌ語ペンクラブ

アイヌタイムズ第 53 号(2011 年 9 月 30 日発行)からアイヌ語抜粋  
著者: 横山裕之

### 福島第一原発

(アイヌ イタク [アイヌ語])

2011 パ 3 チュブ 11 ト タ、三陸 モシリ レ  
プケ タ シノ ユブケ シリシモイェ アン クシ、  
福島第一原発 オロ タ トウナシノ 運転 アオ  
ケレ。

オレブンペ ヤン ワ 電気 ソモ エク クシ、ポ  
ンプ アエイワンケ エアイカブ クシ アニ セ  
セク カシパ 原子炉 オロ ワッカ アオマレ エ  
アイカブ ルウエ ネ。

ネワアンペ クス、核燃料棒 シノ セセク ワ  
ル ワ 炉心溶融 アン アルウエ ネ。

ヒネ 水素 アン ワ 原子炉建屋 オロ タ 水  
素爆発 アン アルウエ ネ。

建屋 ウカエコネ ワ 放射性物質 アン ルウ  
エ ネ。アエプ ネヤ ワッカ ネヤ ポロンノ イ  
チャツケレ ワ アン。

福島県 オロ タ アエトイタ 葉物野菜 (ハム  
アエ キナ) オロ ワ 暫定規制値 アツカリ ポ  
ロ 放射性物質 アパ ルウエ ネ。

オラ 福島県 オロ ワ 200 キロメートル パク  
ノ アン ウシケ タ アン 東京 オロ ウン 金  
町浄水場 オロ タ 放射性ヨウ素 アパ ルウ  
エ ネ。

3 チュブ 15 ト タ モニタリングポスト セコロ  
アイエ 装置 アニ 大気 オロ ウン 放射線  
アピシキ クニ 文部科学省 オロ ワ 都道府  
県 アカシパオツテ。

### 福島第一原発

(日本語)

2011 年 3 月 11 日に三陸沖で本当に強い地震  
がおきたので、福島第一原発で急いで運転を  
止めました。

津波がきて電気が来なくなったので、ポンプが  
使えなくなり、それで熱すぎる原子炉へ水を入  
れられなくなりました。

そのため、核燃料棒が本当に熱くなり溶けてし  
まって、炉心溶融が起きました。

そして水素が発生して、原子炉建屋で水素爆  
発が起きました。

建屋が破損して放射性物質が出ました。食品  
やら水やらがたくさん汚れました。

福島県で植えた葉物野菜から暫定規制値より  
多い放射性物質が見つかりました。

また、福島県から 200 キロメートルくらいのと  
ころにある東京の金町浄水場で放射性ヨウ素が  
見つかりました。

3 月 15 日には、モニタリングポストという装置  
で大気中の放射線を数えるように、文部科学  
省から都道府県が命じられました。

札幌 マチヤ オロ ウン 北海道立衛生研究所 オロ タ 放射線 アピシキ ワ ホームページ カ タ ネワアンペ アヌカララ ルウエ ネ。宇宙 ネヤ モシリ ネヤ アエフ ネヤ ヘセ ネヤ オロ ワ 1 パ ウトウル タ  $2.4mSv$  パクノ アン 放射線 アカラ コロ オカアン。モシリ オロ ワ アナクネ 1 パ ウトウル タ  $0.48mSv$  パクノ アン 放射線 アカラ コロ オカアン。

シノ ユブケ シリシモイエ アン エトコ タ モニタリングポスト アニ アピシキ 放射線 アナクネ モシリ オロ ワ アン 放射線 ネ ルウエ ネ。

アイヌモシリ オロ タ シノ ユブケ シリシモイエ アン オカケ タ タイキ オロ ウン イヨツタ ポロ 放射線 アナクネ 1 時間 ウトウル タ  $0.000045mSv$  パクノ アン ルウエ ネ。

1 パ ウトウル タ ネワアンペ  $0.39mSv$  パクノ アン ルウエ ネ。

ネワアンペ  $0.48mSv$  パクノ アン ヤヤン 放射線 ウパクノ アン。

オカケ タ、ケシト アン コロ 水道 ワッカ ネヤ アプト ワッカ ネヤ カント オロ ワ ラン パナ ネヤ オロ ウン 放射能濃度 測定 アキ ワ ホームページ カ タ ネワアンペ アヌカララ ルウエ ネ。

ゲルマニウム半導体検出装置 セコロ アイエプ アニ 放射性物質 (放射能 コロ 物質) アピシキ コロ 放射能濃度 アエラマン ルウエ ネ。

アルスイ、アプト ネヤ パナ ネヤ オロ ワノ アナクネ 福島第一原発 オロ ワ エク 放射性物質 アパ コロカ、シノ ポン ルウエ ネ。

4 チュブ 15 ト タ 放射性ヨウ素  $2.6Bq/m^2$  パクノ アン ワ セシウム  $137\ 2.3Bq/m^2$  パクノ アン ルウエ ネ。

放射性物質 オロ ワ 放射線 アン クシ 放射能濃度 オロ ワ 放射線量 アエラマン ルウエ ネ。

ネワアンペ 1 パ ウトウル タ  $0.000062mSv$  パクノ アン ルウエ ネ。

$2.4mSv$  パクノ アン ヤヤン 放射線 ネワアンペ トヤツカリ ポロ (4 万倍) ルウエ ネ。

オラ アトウイ オロ ウン ネヤ チエフ オロ ウン ネヤ トイ オロ ウン 放射能濃度 測定 アキ ワ ホームページ カ タ ネワアンペ ア

札幌市にある北海道立衛生研究所では、放射線を数え、ホームページでそれを見せています。

私たちは、宇宙やら、大地やら、食べ物やら、呼吸やら、そこから 1 年間に  $2.4mSv$  ほどある放射線に当たってます。

大地からは、1 年間に  $0.48mSv$  ほどある放射線に当たっています。

大地震の前にモニタリングポストで数えた放射線は、大地からの放射線です。

北海道では、大地震があってから、大気中の一番大きい放射線は、一時間で  $0.000045mSv$  ほどでした。

一年間だと、これは  $0.39mSv$  になります。

これは、 $0.48mSv$  ほどある通常の放射線と同じくらいです。

その後、毎日、水道水やら雨水やら天から降ってきたちりやらの放射能濃度の測定して、ホームページでそれを見せています。

ゲルマニウム半導体検出装置というもので、放射性物質(放射能を持った物質)を数えると放射能濃度がわかります。

一度、雨やらちりやら、そこからは、福島第一原発から来た放射性物質が見つかりましたが、とても小さかったです。

4 月 15 日に、放射性ヨウ素が、 $2.6Bq/m^2$ (平方メートル)ほどあり、セシウム-137 が  $2.3Bq/m^2$  ほどありました。

放射性物質から放射線が出るので、放射能濃度から放射線量がわかります。

これは、一年間で  $0.000062mSv$  になります。

$2.4mSv$  ほどある普通の放射線は、それよりずっと大きい(4 万倍)です。

また、海の中やら、魚の中やら、土の中やらの放射能濃度も測定して、ホームページで、それを見せています。

ヌカララ ルウエ ネ。

5 チュブ 19 ト タ シロサケ セコロ アイエ チ  
エプ アコイキ ルウエ ネ。

ネワアンペ オロ ウン ポンノ 放射能濃度 ア  
ン ルウエ ネ。

セシウム 137 43.24Bq/kg パクノ アン ワ セシ  
ウム 134 33.44Bq/kg パクノ アン ルウエ ネ。

コロカ ネプ 測定値 ネ ヤッカ 暫定規制値  
ソモ オイカ ルウエ ネ。

放射性セシウム(=セシウム 137+セシウム  
134) コロ 暫定規制値 アナクネ 500Bq/kg  
ネ ルウエ ネ。

オラ 1 チュブ ウタラ タ アプト ワッカ ネヤ  
カント オロ ワ ラン パナ ネヤ アウウオマレ  
ワ オロ ウン 放射能濃度 測定 アキ ワ ホ  
ームページ カ タ ネワアンペ アヌカララ ル  
ウエ ネ。

3 チュブ 1 ト ワノ 4 チュブ 1 ト パクノ ア  
ウウオマレ プ オロ タ 福島第一原発 オロ  
ワ エク 放射能 アパ コロカ、シノ ポン ルウ  
エ ネ。

放射性ヨウ素 0.41Bq/m<sup>2</sup> パクノ アン ルウエ  
ネ。

ネワアンペ 1 パ ウトウル タ 0.00000012mSv  
パクノ アン ルウエ ネ。

2.4mSv パクノ アン ヤヤン 放射線 ネワアン  
ペ アツカリ ポロ (2 千万倍) ルウエ ネ。

4 チュブ 1 ト ワノ 5 チュブ 2 ト パクノ ア  
ウウオマレ プ オロ タ 福島第一原発 オロ  
ワ エク 放射能 アパ コロカ、ポン ルウエ  
ネ。

放射性ヨウ素 5.7Bq/m<sup>2</sup> パクノ アン ワ セシ  
ウム 137- 5.7Bq/m<sup>2</sup> パクノ アン ワ セシウム  
134- 6.0Bq/m<sup>2</sup> パクノ アン ルウエネ。

ネワアンペ 1 パ ウトウル タ 0.0023mSv パ  
クノ アン ルウエ ネ。

2.4mSv パクノ アン ヤヤン 放射線 ネワアン  
ペ アツカリ ポロ (千倍) ルウエ ネ。

タネ 北海道 オロ タ 放射性物質 アネトパ  
ケ ウエンテ プ ソモ ネ。

クス アエラムシンネ ヤク ピリカ。

コロカ チェプ ネヤ アプト ワッカ ネヤ カント  
オロ ワ ラン パナ ネヤ オロ ウン 放射性  
物質 ポンノ アパ クシ、テ ワノ 測定 アキ  
コロ オカアン ヤク ピリカ クニ クラム。

5 月 19 日にシロサケを獲りました。

それは放射能濃度がちよつとありました。

セシウム 137 が、43.24Bq/kg ほどあり、セシウ  
ム 134 が、33.44Bq/kg ほどありました。

しかし、どの測定値も暫定規制値より小さくな  
っています。

放射性セシウム(=セシウム 137+セシウム 134)  
の暫定規制値は、500Bq/kg です。

また、一カ月間、雨水やら天から降ってきたち  
りやらを集めて、その放射能濃度の測定して、  
ホームページでそれを見せえています。

3 月 1 日から 4 月 1 日までに集めたものの中  
に、福島第一原発から来た放射能が見つかり  
ましたが、とても小さかったです。

放射性ヨウ素が、0.41Bq/m<sup>2</sup> ほどありました。

これは、一年間で 0.00000012mSv になります。

2.4mSv ほどある普通の放射線は、それよりず  
っと大きい(2 千万倍)です。

4 月 1 日から 5 月 2 日までに集めたものの中  
にも、福島第一原発から来た放射能が見つかり  
ましたが、小さかったです。

放射性ヨウ素が、5.7Bq/m<sup>2</sup> ほどあり、セシウム  
137 が 5.7Bq/m<sup>2</sup> ほどあり、セシウム 134 が  
6.0Bq/m<sup>2</sup> ほどありました。

これは、一年間で 0.0023mSv になります。

2.4mSv ほどある普通の放射線は、それより大  
きい(千倍)です。

今は、北海道では、放射性物質は、体を害す  
るものにはなっていませんでした。

それで安心してよいです。

しかし、魚の中やら、雨水やら天から降ってき  
たちりやらの中の放射性物質が少し見つかった  
ので、今後も測定してい<とよいと思います。

<http://www.iph.pref.hokkaido.jp/>  
[http://www.iph.pref.hokkaido.jp/eiken\\_housyanou/eiken\\_housyanou.htm](http://www.iph.pref.hokkaido.jp/eiken_housyanou/eiken_housyanou.htm)  
<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/sm/gat/ttj/genshi.htm>

アイヌタイムズをご購入していただける方がお知り合いでいらっしゃいましたら、お声をかけていただけると大変うれしく思います。

購読連絡先: 〒055-0101 北海道平取町二風谷 80-25 萱野志朗(宛)  
購読料: 1500 円 (4 号ごと／アイヌ語版のみ)  
2300 円(4 号ごと／アイヌ語版と日本語版)

読者からの投稿募集:  
(連絡先): 〒047-0033  
浜田隆史(宛)  
北海道小樽市富岡 1-32-136  
電子メール: [otarunay@yahoo.co.jp](mailto:otarunay@yahoo.co.jp)  
ウェブページ: <https://otarunay.at-ninja.jp/taimuzu.html>

注)アイヌタイムズの著作権は、アイヌ語ペンクラブにあります。

注)1. 赤字は、アイヌ語です。  
2. 赤字のイタリック文字は、日本語由来のアイヌ語外来語です。